

## 前回6月30日の例会記録

### 出席の状況

会員数 56名 (内出席免除 3名) 出席者数 46名 欠席者数 10名

出席率 83.64% 前々回訂正 83.64%

欠席者 相原, 位田, 加戸, 木本, 小橋, 永見, 大賀, 氏房, 渡辺, (平野)

### S.A.A.



横山会長・山田幹事:会長、幹事として一年間活動させて頂き、皆様に感謝致します。御協力、ありがとうございました。



今期も100%例会出席達成することが出来ました。皆さまに感謝してスマイルします。



仲田会員

・横山会長一年間お疲れ様でした。色々とお世話になりました。  
・結婚記念日の花束ありがとうございました。



小菅会員

岡村・高橋(峯)・鴻上・川西 会員:6月28日(土)~29日(日)の二日間、山登り同好会「岡本和夫、岡村、高橋峯男、鴻上、川西会員、米山奨学生 楊 圩 様」の6名で、小豆島の苗羽小学校(二十四の瞳の本校)の東に聳える「碁石山」に登ってきました。当日は天候にも恵まれ、山頂からの眺望は大変すばらしいものでした。特に、岡本会員の奥様のご両親には、小豆島町二面の別邸を利用させていただいた上に、並々でない御馳走でおもてなしを受け、参加者全員心から感謝している次第です。岡本会員、大変お世話になり誠にありがとうございました。 合掌



平松会員

国際奉仕委員会委員長としての職務を遂行できましたこと、横山会長、山田幹事をはじめ、岡山北西ロータリークラブのすべての皆様に心から感謝申し上げます。



小松会員

会長始め理事役員の方、一年間ご苦労様でした。



西山会員

本日で最終例会になりましたね。横山丸、ひな壇の皆様ご苦労様でした。お世話になり有難うございました。



樋口会員

・本日社用の為、欠席いたします。すいません。横山会長、山田幹事、一年間お疲れ様でした。  
・山田幹事、昨日はお世話になりました。ありがとうございました。



西岡会員

ひな壇の皆様、1年間ご苦労様でした。



以上、9件 48,000円(累計 1,195,000円)

### 幹事報告

幹事 山田 喜 広

1. 7月のロータリーレートは1ドル102円です。
2. ガバナーエレクト事務所より、青少年交換プログラム(派遣交換学生募集)のご案内が届いておりますので、回覧致します。
3. 2014~2015年度クラブ活動・運営計画書を配付しております。



表彰式

2013-2014年度ホームクラブ出席100%表彰



平松 信 会員 入江 直人 会員 小松 忠男 会員 小菅 英司 会員  
 南葉 幸雄 会員 西山隆三郎 会員 岡本 浩三 会員 塩飽 健 会員  
 高橋 峯男 会員 山田 喜広 会員 横山 俊彦 会員 以上 11名

2013-2014年度スマイル表彰



高橋 峯男 会員 西岡 貞則 会員  
 西山隆三郎 会員 渡辺 晋一 会員  
 樋口 芳紀 会員 以上 5名

クラブ情報

「ひな壇退任挨拶」

会長 横山 俊彦 会員

今年7人の新入会員が入会されましたし、前年末に入会された児島さん、菊井さんを含めると9名の新入会員が入会されましたので、今日は私なりのロータリー観について、お話ししてみたいと思います。

ロータリーとは何かと百人のロータリアンに聞けば、百通りの答えが返ってくるでしょう。ロータリーは慈善団体でも、奉仕団体でもありません。ましてや、発展途上国の援助を目的とする団体でもありません。ポールハリスは戦前、中国に行く途中に日本に立ち寄りました。その時「あなたはなぜロータリーを始めたのか」と聞かれて、それは「淋しかったからです。」と答えたのは有名な話です。彼は、シカゴから40～50分のウォリングフォードという村で育ちました。そこには仲の良い友達もたくさんいたのですが、シカゴに出て弁護士事務所を始めたところ、みんながハリス先生とか、Mr.ハリスと云って、ファーストネームのポールと呼ばれる人は、一人もいませんでした。いわば都会砂漠のシカゴで、田舎から出て来て自分と同じように友人がおらず淋しい思いをしている人が大勢いるに違いない。そういう人たちとクラブを作ったら素晴らしいのではないかと考え、1905年にロータリークラブを結成したのです。最初にロータリアンにポールとファーストネームと呼ばれた時は大変嬉しかったと述懐しています。新入会の皆さんはいきなり50名を超える友達が出来て、こんな素晴らしいことはありません。今はまだ親しい方は少ないかもしれませんが、例会に出て来て食事をしたり、親睦・奉仕活動を続けたりするうちに親しくなって、それはやがて友情になり、長い人生の中で、かけがえのない財産となるでしょう。アメリカのロータリアンが妻に残した遺書に「もし自分が死んだ後、困ったことがあったら、ロータリークラブに行きなさい。必ずや一生懸命、皆が相談に乗ってくれるでしょう。」という言葉を残しています。



次に、奉仕について考えてみたいと思います。ロータリーの考え方は、自分勝手な生き方の正反対と考えてもらいたいと思います。「サービス」を日本語で「奉仕」と訳しているわけですが、「サービス」と「奉仕」では少し意味が違います。例えば、電車で不自由な人に席を譲る。家庭でご夫人方へ、おもしろい心で接する。これをご夫人方への奉仕と云ったのでは意味が通りません。ロータリーで云うサービスは奉仕よりは遥かに概念が広く、人のためになる行事全体を指しています。それでは、なぜサービスをするのか。“人の役に立とう”と云う精神は、その社会をより良くすると共に、本人の幸せにも通じると云うことです。今年度のロンバートン会長が云うように、“ロータリー(サービス)を実践して、心豊かな人生を”送ろうではありませんか。ロータリーには、五大奉仕がありますが、その中の職業奉仕について話してみたいと思います。一般的に職業奉仕とは、その人の職業(Vocational)を通じて社会に貢献することであると云う風に理解されています。しかしよく考えてみると社会に貢献していない職業はあるのでしょうか。自分の仕事は社会に貢献していると満足してはいけません。大事なのは、その仕事をするに当って

- ① 真実かどうか(宣伝が誇大であったり、データをねつ造したりしていませんか)
- ② みんなに公平か(その価格は適正ですか、ほろ儲けをしていませんか)
- ③ 好意と友情を深めているか(競争相手の製品の非難攻撃をしていませんか)
- ④ みんなのためになるかどうか(みんなのためになるよう研究・開発を続けていますか)

という事が大切なわけでありです。これは、後にRIの会長になられたテラーさんという人が、倒産に瀕していた会社を立て直した時に、従業員の意識改革のために使われた言葉です。RI会長になられた時に“四つのテスト”の版權をロータリーに譲られたのです。こういう気持ちを持って日々仕事をすれば、それは自ずと職業奉仕につながるのです。

「ロータリアンは寛容でなければならぬ」「ロータリーは多様性を持っていなければいけない」等についてもお話をしたかったのですが、私は次年度ロータリー情報委員長を仰せつかっていただきますので、機会がありましたら、またお話をさせていただきたいと思います。

幹事 山田 喜広 会員

今年度、相原前幹事から襷を引き継ぎました山田喜広です。本日が幹事として最終日と思うと、正直寂しい気持ちでいっぱいです。

今年度を振り返ってみますと、横山会長は年度の方針として、「3年後にグローバル補助金を目指す!これに向けて会員増強20名を行う」と打ち出されました。横山会長の熱い思いに共感し、幹事として何が出来るかを必死で考えました。また、横山会長とは「失敗を恐れず何事にも一生懸命取り組んでみよう。それで失敗したら誠心誠意謝りましょう。」と、決めました。それで気持ちも軽くなりました。



グローバル補助金については、今年度皆様も一緒に勉強し少しずつはご理解いただけたかと思いますが、25周年事業にむけて引き続き皆様で検討していきましょう。会員20名増強では最終7名増強し、退会者は2名(高倉さん、新倉さん)でした。20名には届きませんでしたが、多くの方に

入会していただきました。また退会者も年齢、転勤による退会ですので、北西RCが嫌になったわけでもないもので幸いでした。これも、今年度立ち上げました会員増強委員会 大饗委員長、会員満足度向上委員会 高橋(峯)委員長を筆頭に、委員会メンバーの協力で良い成果を出すことが出来ました。

その他では、他クラブとの交流(岡山丸の内RCとのIDM、同じ事務局の6RCとの合同親睦ゴルフ、国際奉仕委員会平松委員長のもと岡山済生会病院、岡山旭川RCとの在岡の外国人無料健康診断)も実践出来、親睦が出来たのではないかと実感しております。

このように一年間成果を出せたのも、幹事業務を理解していない私に事務局の中山様をご教授くださったお陰です。

また、小菅副幹事には私の全面的なサポートをしていただきとても心強かったので、安心してお任せできました。

会報部会の末吉委員長には、全ての行事に参加し写真&記事を書いていただいたので、週報が充実しました。

親睦委員会の樋口委員長、家族部会の西岡委員長も一生懸命親睦の事を考えてくれたので、新人の方も含めて親睦が深まりました。その他の委員長の方も本当にお世話になりました。

次期の鴨井幹事は、皆様もご存知の通りユニークで頭脳明晰ですので、安心して禱をお預けします。皆様、本当に一年間ありがとうございました。

## クラブ情報

### 第7回被選理事、役員会議事録

日時 平成26年6月9日(月)13:40~14:15

場所 ホテルグランヴィア岡山3階「エメラルド」

1、開 会 会 長 小松 忠男

司会・幹事 鴨井 利典

2、出席者の確認 副 幹 事 西岡 貞則

小松忠男 岡本和夫 鴨井利典 西岡貞則 樋口芳紀 岡本浩三 山田喜広 原田徹美 小菅英司

花房 茂 小松原隆代 相原利行 入江直人 原 全伸 高橋峯男 横山俊彦 堀川辰也

3、会長挨拶 小松 忠男

4、審議事項

①次期予算について …一般会計及び特別会計とも、修正、調整を加えることで、提示された予算案を承認した。

②新地区補助金事業について …県内全高校にパンフレットを配布し、担当を決めて高校を訪問し参加依頼をする。

③7~9月のプログラムについて…提示された原案を承認した。

④旧ひな壇慰労例会について …7月28日開催 場所は未定。

⑤その他 …グローバル補助金実行委員会を早急に開催する。日時、場所は調整する。

5、報告事項 特になし

6、閉 会 副 会 長 岡本 和夫

### 7月お祝い行事

## 例会情報

本日のメニュー (7月7日)

八寸(葉皿盛り) 猪口(分葱、烏賊、うす揚げの鉄砲和え(紅立)、鱧木の芽焼、う巻玉子、千両茄子の田楽、合鴨ロース煮、丸十レモン煮、酢取り蓮根、手長海老素揚げ) 造り 鱸洗い 鮪 足らえ一式 県産昔醤油 焚合 冬瓜そぼろ餡掛け 海老散らし 山葵 木の芽 小鉢 アスパラ豆腐 蓴菜 花穂 卸し生姜 御飯 岡山県産こしひかり 赤出汁 香物 三種盛り

次回のメニュー (7月14日)

水茄子と生ハムのサラダ仕立て ズッキーニのスープ  
牛フィレのグリエ ジャポネ風エシャロット添え デザート コーヒー パンとバター